

## ◎カーボスター透析剤・L [注]

【重要度】 【一般製剤名】 【分類】 人工腎臓用透析液

【単位】 ◎6L

【用法】 B剤1容に対し水26容を加えて希釈し、この希釈液34容に対してA剤1容を加えて希釈して用いる。

【透析患者への投与方法】 過度のアルカローシスのリスク、クエン酸の影響でイオン化Caが低くPTHが上昇する可能性、クエン酸Caの体内流入によるCa負荷〔異所性石灰化〕の可能性などを考慮。(5)

【特徴】 pH調整剤としてクエン酸を含有。酢酸を含有せず、重炭酸濃度が35mEq/Lと高い。Caは3mEq/L。クエン酸、高濃度重炭酸などによる問題点が指摘されている。

【主な副作用・毒性】 透析後の過度なアルカローシス（異所性石灰化の助長）、血中Caイオン低下、体内へのCa負荷、悪心など

【代謝】 クエン酸の代謝経路は詳細には解明されていない。(5)

【更新日】 20151223

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。